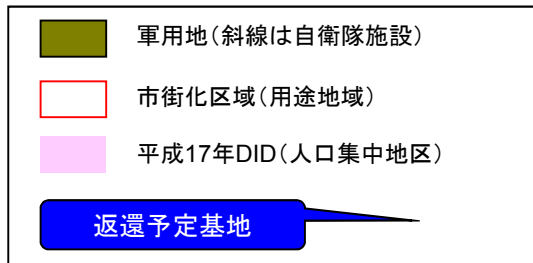


米軍基地の跡地利用

<本島の中南部都市圏>

- 県民の8割強（約117万人）が暮らし、全国の政令指定都市並みの人口、面積であり、神戸市並の人口密度を有する。
- 市街地を分断する形で広大な基地が存在しているため、都市機能、交通体系、土地利用における経済的非効率性がより顕在化している。また、基地に係る環境問題や事件事故なども発生している。
- 過密な都市空間に出現する基地跡地の有効利用は、今後の振興・発展の基盤となる。



嘉手納飛行場

嘉手納弾薬庫地区

陸軍貯油施設

キャンプ桑江

牧港補給基地

那覇港湾
施設

キャンプ瑞慶覧

普天間飛行場

中南部都市圏の市街地と基地の位置図

* 図表は沖縄県作成

		面積 (km ²)	人口 (人)	人口密度 (人/km ²)
1	沖縄県中南部 都市圏 (基地を除く)	478.81 (412.13)	1,172,975 (1,172,975)	2,450 (2,846)
2	札幌市	1,121.12	1,937,707	1,728
3	仙台市	785.85	1,070,301	1,362
4	さいたま市	217.49	1,254,226	5,767
5	横浜市	437.57	3,700,962	8,458
6	京都市	827.90	1,468,022	1,773
7	神戸市	552.26	1,538,601	2,786
8	広島市	905.41	1,184,349	1,308
9	北九州市	489.60	966,355	1,974
10	福岡市	341.70	1,510,875	4,422